

★ 11月の活動の様子★

田野地域子育て支援センター

◆10月5日(金)～11月2日(金) (毎週金曜日 ※全5回)

『田野地域子育て支援センター子育て教室』

講師：杉山さとみ(ペアレント・トレーナー/田野地域子育て支援センター職員)

宮崎大学 立元研究室の協力のもと、3歳から6歳(就学前)までのお子さんがある11名のママ達が「ペアレント・トレーニング」という方法の養育スキル(子育ての技)を学びました。

子どものよい行動を増やすためには、日頃の子どもの行動に注目して褒め、困った行動は、“知らんぷり”や指示または警告を与えたりすることで、ある程度減らすことができます。困った行動が全ておさえられるわけではありませんが、子育ての技として参考になったのではないかと思います。

参加者は、「講座を受ける前から考えると、子どもを叱ることが少なくなった」や「だだをこねなくなった」などと話してくれました。

これからも子育て中のママに役立つ講座を企画し、開催していきたいと思います。



田野児童センター



◆11月7日(水) 『ぼちぼちつくろう』 主催：宮崎大学

みんなのお待ちかね、宮崎大学の学生による『ぼちぼちつくろう』があり、今回はビニール袋で凧をつくりました。

作り方は割箸に糸をつけ、その糸とビニール袋の口の部分をテープで付けるだけと、とても簡単！子ども達もほとんど苦戦する事なく作る事ができました。

くらげやうさぎなど個性豊かな凧がたくさん出来上がり、嬉しそうに自分が作った凧を飛ばしていました。この凧は少し走るだけでもふわっと飛ぶので、小さいお子さんでも簡単に飛ばせますよ！



◆11月27日(火) 『自分の顔を描こう』 講師：後藤麻夫(田野児童センター館長)



普段はなかなかモデルになる事のない“自分”をモデルに絵を描く『自分の顔を描こう』を開催しました。まずは、鏡で自分の顔をしっかりと見てみました。ちょっぴり恥ずかしいようでしたが、実際に絵を描き始めると、特徴を掴んで画用紙いっぱい可愛い顔を描いていました。

顔だけでなく両手をなぞって描いていたり顔の周りに動物を描いている子など、とってもにぎやかな絵がたくさんありましたよ。



きよたけ児童文化センター

◆11月25日(日) 『館長さんとデザイン④』 講師：金丸二夫(きよたけ児童文化センター館長)



館長さんとデザイン第4弾は、“ランタン作り”を行いました。

「ランタンてなに？」と子どもたちは集まってきました。現物を見せると子どもたちは大興奮！すぐに作業にとりかかりました。

クリスマスを抑えている事もあり、クリスマスをイメージしたランタンが多く見られました。

キャンドルに火を灯すと絵が火にゆれて浮かびあがります。子どもたちは「キレイ♡」と見惚れていました。

今年の冬は手作りランタンでおしゃれに過ごしませんか？



— つくり方 —

1. デザインシートに絵を描きます。
2. デザインシートの上に園芸用の透明ボードを置き、油性ペンで下絵をなぞります。
3. ボードにボスカで色をつけます。
4. ボードを筒状にまるめます。
5. ガラスのコースターにキャンドルをのせ、火を灯せば完成！